News Release

2026 年 9 月 25 日
株式会社スマートバリュー

東京レンタカーへ Kuruma Base の提供を開始

～既存予約システムとの API 連携により非対面・24 時間運用の無人貸出を実現 ～

株式会社スマートバリュー（本社：大阪府大阪市、取締役兼代表執行役社長：渋谷 順、以下：当社）は、ヤマヒロ株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：平 雄太郎）が運営するレンタカーサービス「東京レンタカー」に対し、シェアリングプラットフォーム「Kuruma Base」の提供を開始いたしました。

本取り組みでは、東京レンタカーが導入している既存の予約システムと「Kuruma Base」を API 連携させることで、大規模なシステム刷新を行わずに初期投資を抑えた形で、スムーズな無人貸出体制の構築を実現しました。

導入の背景

東京レンタカーは、「レンタカーを通じ、非日常をワンランク上にする」をコンセプトに、東京経済圏で車を必要とする方へ安全・快適にモビリティを提供しています。軽自動車やコンパクトカー、ミニバン、貨物車まで幅広い車種を取り揃えており、東京都を中心にサービスステーションを展開しております。
本サービスでは、鍵の受け渡しにかかる人的コストの削減や、非対面で運用できる体制の構築が課題でしたが、既存の予約システムを刷新すると大規模なシステム開発を伴うことが大きなハードルとなっていました。
この課題に対し、当社が提供する「Kuruma Base」を API 連携させることで、既存の管理フローをいかしたまま、低コストかつ迅速な「無人貸出機能の追加」を実現しました。

「Kuruma Base」と API 連携による無人貸出の仕組み

「Kuruma Base」は、カーシェアリング事業者やレンタカー事業者など、クルマのサービス化の事業を行っている事業者向けのプラットフォームサービスです。
今回の取り組みでは、東京レンタカーの既存予約システムと「Kuruma Base」が API を介してリアルタイムに予約情報連携を行っている点が最大の特徴です。

【連携の特徴】

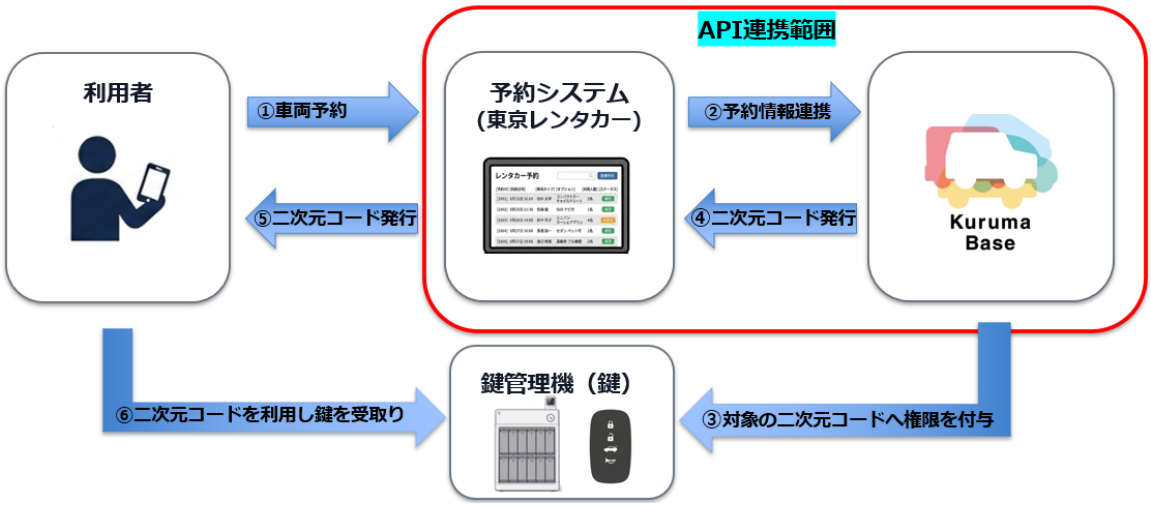
・データのリアルタイム連携

予約システム上の予約情報が即座に「Kuruma Base」へ連携されます。

・二次元コードによる鍵の受け渡し

利用者が車両を予約すると二次元コードが発行され、ステーションに設置された鍵管理機にかざすことで予約車両の鍵を受け取ることができます。

既存のレンタカー予約システム・管理フローを生かし、システム導入にかかる負担を軽減しながら、非対面・24 時間運用の無人貸出を可能にしました。



今後の展望について

今回実現した「レンタカー予約システム×Kuruma Base」の API 連携モデルは、多くのレンタカー事業者にとって、初期投資を抑えながら迅速に無人貸出を開始できる有効なアプローチとなります。当社は今後も、レンタカー業界全体における無人貸出運用のモデルケース創出と普及を図ってまいります。

また、レンタカー業界以外にも無人貸出による新たな利用体験、利用価値を提供し、サービスを拡大させていきます。

■ 会社概要

会社名	株式会社スマートバリュー
代表者名	取締役兼代表執行役社長　渋谷 順
所在地	大阪府大阪市中央区安土町 3 丁目 5-13 本町ミッドキューブ 12F　WeWork 本町内
設立年月	1947 年 6 月
資本金	1,044,944 千円（2026 年 6 月末現在）
上場市場	東証スタンダード市場（証券番号：9417）
事業内容	クラウドソリューション事業
ホームページ	https://www.smartvalue.ad.jp/

SMARTVALUE
Hospitality First

News Release

【本件に関するお問い合わせ先】
株式会社スマートバリュー 社長室 Division 大門・松山
TEL：06-6227-5577　MAIL：info@g.smartvalue.ad.jp
お問い合わせフォーム：https://www.smartvalue.ad.jp/contact/